

## 令和8年度 第1回福祉サービス部会 会議録

日 時 令和8年6月19日（金） 13:30～15:00  
場 所 穴吹農村環境改善センター 会議室1  
参加機関 ウイズユーヘルパーステーション、うだつ介護センター、  
ケアセンター大和、セントケア吉野川、ゆうゆう屋  
美馬市長寿・障がい福祉課、つるぎ町福祉課  
障害者支援センターかしがおか、相談支援センターイノセント  
障害者支援センター小星園、 （計12名）  
会議録作成者：障害者支援センター小星園 吉永 誠子

### 議 事

#### 1、自己紹介

#### 2、最近の消費者被害について

講師：美馬地区消費生活センター 消費生活相談員 三木 達也 様

消費生活センターより資料を提供いただき最近の消費者トラブルの傾向と対応について説明がある。

特にクーリングオフ、点検商法、海外からの電話、覚えのない商品が届けられる等についてご自身の経験や相談内容等で詳しく説明がある。

#### 3、懇談会

・アンケート結果について

① 通院等乗降介助のアンケート結果について事務局より説明する。

各事業所より

ウイズユー：透析の人はほぼ断わっている。東方面も人員が足りてなく問い合わせが多い。

大 和：西の方は三木病院もあるが透析は難しい。

うだつ介護：透析後待てる人・待てない人、また自宅から病院が遠い人・近い人で一人にかかる時間が変わる。また早刺し、遅刺しで時間に変更になることで対応が難しい。施設なら乗り合わせはできるが在宅では難しい。また障害サービスと介護保険では対応が違う所も難しい。

② 吸引等の資格を取得しているヘルパーのアンケート結果について事務局より説

明する。

ウイズユー：以前はいたが今はいない。特定か不特定かにもよる。またヘルパーと訪問看護両方で行く場合は受けることもある。

セントケア：行く人が決まって研修に行くパターン。しかし、会社の方針としてヘルパーの人員不足で研修の為の時間を取るのが難しく痰吸引が必要な人は受けない方針。

困りごと質問等について事務局より報告する。

ウイズユー：料金については各事業所で設定しているが安価と思っている人が多い。今はヘルパー不足で新規は難しい。

うだつ介護：場合によって多少の時間を変更してもいいという利用者でなければ受けれない。50代、60代が安定して働いてもらえる。若い人が入って仕事を受けてすぐに辞められると非常に困る。人員を増やすのは難しい。

大 和：同じく時間を変更してもいいと言う人でないと受けれない。若い人はご飯を作るのが苦手。

ゆうゆう屋：新しいヘルパーが入らない。ヘルパーの高齢化。ヘルパーで入れるのは概ねつるぎ町。

セントケア：時間の固定は難しい。多少の猶予は必要。

相談員としてはヘルパー事業所のリアルな現状を知ることができ、今後のサービス依頼について有意義だった。また今回サービス事業所から出た課題についても検討していきたい。さらに今後も不定期でも顔を合わせて密に連携できる場を継続していきたい。

### 3、次回開催について

日時 令和8年9月18日（金）予定

場所 地域活動支援センター まいか

議事 地域活動支援センター見学会